

## 7 県土づくりに寄与する農林水産業の展開

### ■ 現状と課題

#### ● 新たな取組みによる公益的機能の増進

県民の環境保全に対する意識が高まっており、農地、森林等が持つ水資源のかん養や保健休養等の公益的な機能の増進が重要になっています。

これらの機能の増進を図るためには、生産活動による管理に加え、県民の参加を得た水源の森林づくり等の新たな取組みが必要です。

#### ● 都市、環境に寄与する農林水産業

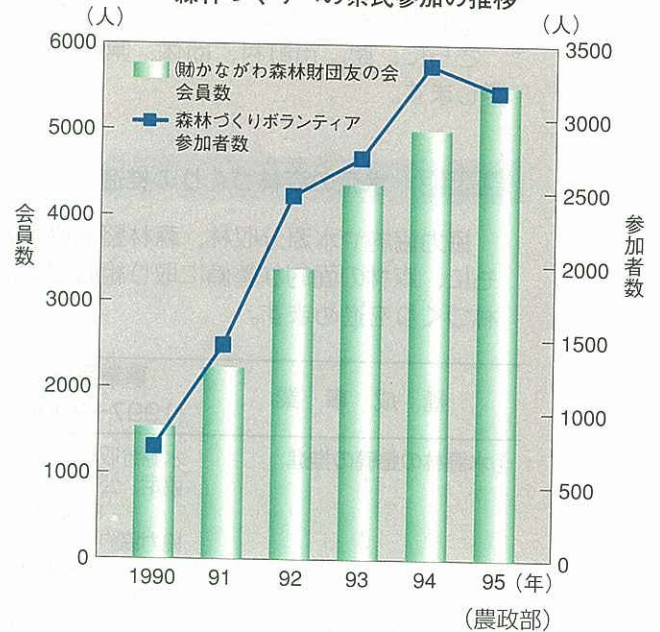
地球規模で環境問題が深刻化しており、本県の農林水産業においても生態系を活用した生産や有機物資源のリサイクル利用、都市と共存する畜産環境づくり等、都市、環境に寄与する取組みを進める必要があります。

#### ● 都市との交流による農林水産業の活性化

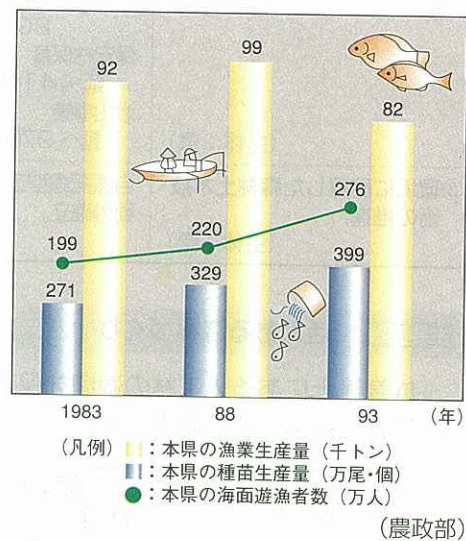
市民農園、遊漁など、農林水産業に結びついた余暇活動が活発化しており、これらに応える交流拠点や生活環境の整備が必要になっています。

地域の農林水産業の活性化のためには、自然や文化資源を活用した都市との交流の促進と海業など新たな取組みを進めることが重要です。

森林づくりへの県民参加の推移



つくり育てる漁業の展開と海洋性レクリエーションの増大



(1) 公益的機能の高い農林地等の整備

水源地域の森林56,000ヘクタールを対象に水源の森林づくりを進め、水資源の確保、県土の保全等を推進します。

また、農地の確保と適正な管理を促進し、洪水調整、自然とのふれあいなどの機能発揮に努めます。海や川においては、藻場の造成、\*海底耕耘などにより環境や資源の保全・管理に努めます。

さらに、県、市町村、団体、県民が一体となって森林、海等の保全・管理を推進するしくみを充実します。

主要施策 水源の森林づくりの推進

257

協力協約や水源分収林、森林整備協定の締結などによる私有林への新たな公的支援を推進するとともに、森林の面的な整備に取り組むことにより、水源かん養機能をはじめとした公益的機能の高い森林づくりを進めます。

構成事業	事業目標 (1997~2006)	事業計画		現況
		2001まで	内容	
①水源林の整備の推進  (主体：県、市町村、民間)	水源分収林、整備協定、公有化等 8,350ha 協力協約 2,200ha 水源林管理道 100km	同 左 3,300ha 同 左 900ha 同 左 50km	・水源地域の私有林への公的支援の推進  ・作業道、作業路の整備	水源エリアの森林面積 約56,000ha 内私有林面積 約36,200ha
②保安林整備と治山対策の推進  (主体：県)	保安林改良 140か所 200ha 保安林保育 延べ4,140ha 治山事業 延べ976か所	同 左 70か所 100ha 同 左 延べ1,720ha 同 左 延べ488か所	・水土保全機能向上のための 荒廃森林の整備  ・山地災害の予防と崩壊地などの復旧	
③環境に配慮した森林土木技術の推進  (主体：県)	自然配慮型工法技術の確立	同 左	・流域別生態特性図、工法マニュアル作成 ・環境調査手法開発	

主要施策 活力ある森林づくり

258

成育途上にある人工林の適切な保育や、広葉樹林の育成など、多彩な森林づくりにより、森林資源の確保と高い公益的機能を発揮する活力ある森林の整備を進めます。

構成事業	事業目標 (1997~2006)	事業計画		現況
		2001まで	内容	
①多彩な森林づくりの推進  (主体：県、市町村、民間)	森林整備 延べ17,500ha	同 左 延べ8,000ha	・民有林等の整備 ・人工林の保育、複層林、広葉樹林の整備、フォレストスケープの造成等	
②森林保護対策の推進  (主体：県、市町村)	森林病害虫の防除と森林火災の予防	同 左	・松くい虫防除 ・防火用水の設置	被害材積 9,378m <sup>3</sup> (91~95年) 森林火災被害 109件 14ha (90~94年)

\*海底耕耘・・・魚介類の生息・生育環境（汚泥の堆積、海底の硬化）を改善するため、海底を耕すこと

森林づくりボランティア活動の推進など、県民参加による水源地域の森林の保全や身近な森林の活用を促進します。また、緑化協力・技術交流を推進し、地域からの地球緑化に貢献します。

構成事業	事業目標 (1997~2006)	事業計画		現況
		2001まで	内容	
①県民参加の森林づくりの推進  (主体：県、民間)	ボランティア活動参加者 延べ10万人  森林インストラクター 300人 水源林フェスティバル開催	同 左  延べ4万人  活動の活性化  同 左	・ボランティア実践活動の推進  ・派遣事業等の促進  ・森林ふれあい事業の実施 ・水源の森林づくり県民運動の推進	ボランティア参加者 延べ14,000人 (90~95年) 森林インストラクター 150人
②身近な森林づくりの推進  (主体：県、市町村)	地域学習林 延べ40か所 地域活用協定林 延べ5か所	同 左  延べ20か所  —	・都市近郊の風致、保健保安林の整備と活用 (地域活用協定林のモデル)	
③かながわ友好の森づくり (主体：県、民間)	森林づくりを通じた国際交流の実施	同 左	・海外研修生受入 ・ボランティア交流の実施	



森林づくりボランティア

農業生産基盤の整備や生産体制の強化等により、生産活動を通じた農地の適正な管理を促進します。また、県民参加による水田の利用やレンゲなどの景観植物を配した水田づくりなどを進め、自然とのふれあい、景観形成など農地の持つ公益的機能の発揮を促進します。

構成事業	事業目標 (1997~2006)	事業計画		現況
		2001まで	内容	
①いきいきかながわ水田農業の推進  (主体：民間)	モデル水田整備 8地域 水稲生産体制強化 14地区	同 左  4地域  同 左  6地区	・水田の多目的利用の促進  ・生産や集出荷等施設の整備支援	水田面積 5,170ha  1地区
②豊かな田園環境づくり (再掲)  (主体：県、市町村、民間)	大規模 5地区  小規模 12地区	同 左  5地区  同 左  9地区	・環境にやさしい水路づくりや親水施設を取り入れたほ場の整備	大規模 4地区  小規模 4地区

主要施策 豊かな海と魚の棲む川・湖づくり

261

藻場の造成や海底耕耘などにより漁場環境を改善し、多様な生物が棲む水環境を創造します。また、川・湖の生態系にあった魚類の定着や魚道の整備を進めます。海づくり財団（仮称）の創設を支援して、水環境や水産資源の保護意識の普及啓発を促進します。

構成事業	事業目標 (1997~2006)	事業計画		現況
		2001まで	内容	
①海環境づくり  (主体：県、市町、民間)	豊かな「海づくり財団」の創設  資源保護と環境保全意識の啓発活動	同 左  同 左	・水産関係法人による海づくり財団の創設支援 ・研究会の設置 ・体験漁業、体験放流などによる環境保全意識の啓発	
②人造湖や渓流域などの有効利用  (主体：県、民間)	宮ヶ瀬湖や渓流域の有効活用	宮ヶ瀬湖の環境調査 導入魚種の選定と種苗生産技術の開発	・宮ヶ瀬湖の環境及び魚類調査 ・やまめ、わかさぎの増殖効果調査 ・新增殖対象種の導入試験 ・既存種の品種改良	
③多様な生物が生息する環境の保全  (主体：県、市町、民間)	内水面の環境保全手法の開発  魚にやさしい魚道の整備 6地区 漁場改良 7か所 藻場の造成 沿岸漁場環境の把握	水生動植物の分布調査 希少生物の保護増殖研究 魚にやさしい構造物の研究と技術の提供 同 左 3地区 同 左 4か所 藻場造成実験工事 水質等調査	・河川の生物生息状況調査 ・たなご類、かじかなど希少魚の保護と増殖 ・魚道の模型実験と設計指導 ・相模川流域の魚道整備構想の策定と整備促進 ・海底耕耘による漁場環境の改善促進 ・藻場の造成促進 ・水質調査と生物モニタリング調査	たなご類の増殖試験  魚道整備 1地区  御幸ヶ浜で藻場造成試験 水質等調査

(2) 環境と調和する農林水産業の展開

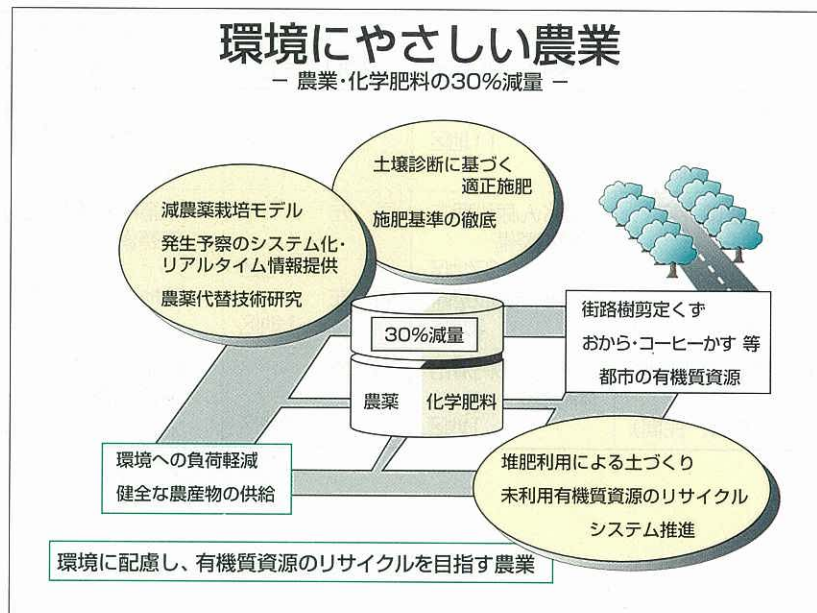
健全な土づくり、生態的防除などにより環境にやさしい農業を推進し、農薬、化学肥料使用量の30%減量化を促進します。また、都市と調和する畜産環境づくりを進めます。

地震などの被害を未然に防止する治山対策、災害に強い漁港、水路等の整備、緊急時に利用できる農道、林道等の整備を進めます。

また、市街地周辺農地の避難地としての活用、応急食糧供給のための協定業者との連携強化等を促進します。

耐病性品種の導入や、天敵による害虫防除、合理的な施肥など、環境との調和に配慮した技術の開発と体系化を推進し、その普及を図り、生産水準を保ちながら環境に与える負荷が小さく、持続的な生産が可能な農業を進めます。

構成事業	事業目標 (1997~2006)	事業計画		現況
		2001まで	内容	
①普及啓発活動の推進  (主体：県)	環境にやさしい農業の意識啓発	推進会議の開催 年2回 生産者と消費者の交流 年1回	・環境にやさしい農業への普及啓発 ・生産者と消費者との交流フォーラム開催	
②環境と調和した農業の推進  (主体：県、民間)	農薬使用量の30%減量 減量推進モデル実証 7地区  化学肥料使用量の30%減量 有機農業生産組織の育成 10組織	減農薬マニュアルの作成 同 左 7地区  施肥基準の見直し 同 左 4組織	・作物毎の栽培マニュアル作成 ・合理的な作付体系の確立 ・クリーン防除の促進 ・新しい防除技術体系の普及とモデル地区での実証 ・有機農業等の促進  ・栽培協定に基づく生産組織の育成と施設整備支援	
③環境保全型農業技術の研究開発（再掲） (主体：県)	環境保全型農業技術の確立	生物的防除、リサイクル等の研究	・天敵利用、耐病性品種の育成等	



主要施策 資源リサイクルの推進

263

農林水産業から生じる野菜残さ、家畜ふん等の適正な処理と資源としての有効利用を推進します。  
また、都市から排出される未利用の良質な有機質資源の飼料としての利用や堆肥化して農地へ還元するしくみづくりなどを進めます。

構成事業	事業目標 (1997~2006)	事業計画		現況
		2001まで	内容	
①廃棄物の適正処理とリサイクルの推進  (主体：県、市町村、民間)	家畜蛋白資源開発 利用施設整備 1か所 未利用資源堆肥化 施設整備 大型プラント1か所 小型施設 4か所 家畜堆肥の広域流 通システムづくり 9か所 適正処理や利用調 整のしくみづくり	同 左  1か所  同左 1か所 同左 2か所 同左  4か所 適正処理、利用 システム等の検 討	・死亡家畜の適正処理施設整備  ・野菜残さ、剪定くず等未利用資源の堆肥化施設整備の促進  ・家畜ふんの堆肥化、還元推進  ・園芸用プラスチック等の適正処理の啓発推進 ・*FRP廃船処理システムの検討、啓発推進	
②資源リサイクルのための研究等  (主体：県)	環境保全型技術の 開発 シャコ殻等未利用 資源の有効利用	同 左  同 左	・資源リサイクルの研究  ・シャコ殻等の有効利用研究	

主要施策 都市と共存する畜産の総合環境対策

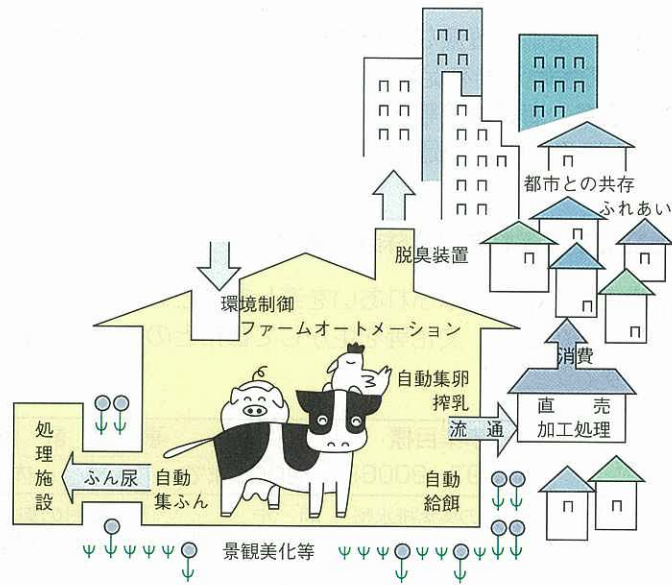
264

地域における畜産環境保全対策の検討と新技術を積極的に導入した環境整備を行うとともに、堆肥の円滑な流通を促進し、人と家畜にやさしい総合的な環境づくりを進めます。

構成事業	事業目標 (1997~2006)	事業計画		現況
		2001まで	内容	
①畜産環境保全対策  (主体：県、市町村)	新規地区 11地区	同 左  6地区	・環境保全に係る調査や推進会議開催と環境保全対策検討	
②畜産環境の総合整備  (主体：市町村、民間)	家畜ふん尿処理施設 機械整備 37地区 経営移転施設整備 3地区	同 左  18地区 同 左 1地区	・家畜ふん尿処理施設、機械等整備  ・適地への経営移転促進	
③家畜堆肥の流通の円滑化推進  (主体：県、市町村、民間)	堆肥流通の円滑化 体制確立 1地区	同 左  1地区	・堆肥流通の円滑化を図る推進協議会の開催	

\*FRP漁船…船殻の主要部である外板等に強化プラスチックを用いて建造した漁船

■都市と共存する都市型畜産



主要施策 安全防災を支える農林水産業の推進

農地や農業用施設災害の未然防止や地域の安全性の向上のため施設の改修補強を図ります。山地災害危険地区の治山施設の整備と一体的に保安林等を整備します。また、災害時の緊急避難路迂回路として利用できる農道・林道や、大規模地震、津波等の災害発生に対して安全性の高い漁業用施設の整備、漁港や漁業無線の緊急時の利用を促進します。

構成事業	事業目標 (1997~2006)	事業計画		現況
		2001まで	内容	
①災害を未然に防止する農業施設づくり (主体：県、市町村、民間)	大規模 43地区 小規模 30地区 防護柵等設置 40,000m 土地改良施設補修 15地区	同左 31地区 同左 12地区 同左 22,000m 同左 8地区	・農業用排水路、取水堰の改修等 ・相模川及び酒匂川水系の人身事故の未然防止 ・土地改良施設利用者の安全確保	大規模 24地区 小規模 4地区
②保安林整備事業の推進(再掲) (主体：県)	保安林改良 140か所 200ha 保安林保育 延べ4,140ha	同左 70か所 100ha 同左 延べ1,720ha	・災害に強い森林の整備	
③治山事業の推進(再掲) (主体：県)	防災対策総合治山等 976か所	同左 488か所	・災害防止のための治山施設などの整備	
④緊急迂回路としての農道、林道の整備(再掲) (主体：県)	広域農道整備 2地区 林道改良 6路線	同左 2地区 同左 6路線	・広域農道の整備 ・災害に備えた林道施設の整備	
⑤災害に強い漁港等の整備 (主体：県、市町)	漁港施設の耐震化整備 海岸侵食の防止	同左 人工リーフ 4基 護岸 320m	・新耐震設計法に基づく漁港施設の整備 ・御幸ヶ浜海岸、北下浦および腰越漁港海岸の海岸侵食防止対策	地震・災害時対策調査の実施 人工リーフ 1基 護岸 実施中

### (3) 地域の農林水産業を生かした都市との交流

みどりと水辺空間の整備や遊漁などレクリエーション活動と生産活動の調整を進め、自然、文化等を生かした滞在型の余暇活動を促進します。

また、ふれあい農園、海業施設等多様な交流施設の整備や魚類資源の育成等を促進し、遊漁や農林水産物の加工販売等の取組みを促進します。

#### 主要施策 都市と交流するふれあい農林業の展開

266

県民が農林業や田園との多様なふれあいを楽しむことのできる魅力的なみどりのふるさとづくりを進めます。また、地域の自然、文化等を生かして都市との交流を促進することにより、地域の農林業の活性化を図ります。

構成事業	事業目標 (1997~2006)	事業計画		現況
		2001まで	内容	
①みどりのふるさとづくり  (主体：県、市町村、民間)	農村の集落排水整備 4地区 うるおい施設整備(水路) 12地区 (魚道) 6地区 グリーンツーリズム地域整備 10地区  中山間地域整備 12地区 ふれあい農園の整備 5地区 大野山ふれあい牧場整備 畜産ふれあい施設整備 1地区	同 左 2地区 同 左 (水路) 5地区 (魚道) 3地区 同 左 5地区  同 左 6地区 同 左 5地区 調査事業及び整備着手 同 左 1地区	・農村の集落排水、みどりや水辺の空間を活用した施設の整備  ・グリーンツーリズムの推進と地域整備支援  ・都市と交流するふれあいの場の整備支援 ・市民農園区域の指定及び施設・区画整備等支援 ・ふれあい施設整備	集落排水整備 1地区 うるおい施設整備(水路) 3地区 (魚道) 1地区 グリーンツーリズム地域整備 1地区  中山間地域整備 3地区 ふれあい農園整備 5地区
②農業・農村文化とのふれあいの促進  (主体：県)	伝承技術者 150名認定 農業技術等体験学習施設 1か所	同 左 100名認定 —	・伝承技術者の認定と地域での伝承促進	
③フォレストパークの整備  (主体：県)	森林とのふれあい施設の整備 8か所	同 左 4か所	・森林とのふれあい施設整備(生活環境保全林の整備)	表丹沢県民の森ほか14ヶ所
④森林資源の活用による都市との交流(再掲)  (主体：市町村、民間)	林業構造改善事業の実施 9市町村	同 左 6市町村	・交流型施設の整備支援	2市町村で実施中



市民農園



フラワーセンター大船植物園を園芸植物の総合拠点として機能を充実します。また、植木や花の供給体制を整え、花とみどり豊かな生活環境づくりを推進します。

構成事業	事業目標 (1997~2006)	事業計画		現況
		2001まで	内容	
①フラワーセンター大船植物園の整備 (主体：県)	観賞植物館等の整備	フラワーセンター整備構想の策定と推進	・フラワーセンター大船植物園の機能充実の検討	
②優良種苗の普及推進 (主体：県、民間)	優良種苗生産組織 3地区 優良種苗配布 年5万本	同 左 3地区 同 左 年5万本	・優良種苗生産組織づくり ・生産の母木となる優良種苗の生産	配布 3万本 (95年度)
③花とみどりの推進 (主体：県、民間)	花き展覧会の開催 カジュアルフラワーモデル生産 5地区	同 左 同 左 2地区	・花き展覧会とジャパンフラワーフェスティバルの開催 ・カジュアルフラワーの普及促進	

漁港の多目的利用と海業施設の整備を進め、都市との交流を促進するとともに、遊漁の海域利用調整や資源管理システムづくりを進めます。

また、川や湖に豊かな淡水魚を育成し、遊漁などの場を提供します。

構成事業	事業目標 (1997~2006)	事業計画		現況
		2001まで	内容	
①漁港の多目的利用と海業施設の整備 (主体：県、市町、民間)	ふれあい施設整備 4か所 海業施設整備 8か所 フィッシャリーナ・ウォーフ整備の支援 1か所	同 左 2か所 同 左 3か所 同 左 —	・フィッシャリーナなどふれあい施設整備 ・遊漁者休憩施設など海業施設整備支援 ・三崎フィッシャリーナウォーフ整備の支援	三崎漁港 金田海業センターほか4ヶ所
②ブルーツーリズムなど海業推進の企画 (主体：県、民間)	漁村活性化への受け入れ環境整備 3地区	同 左 3地区	・海業推進企画書の策定 2地区 ・漁家への受け入れ指導体制の整備 3地区 ・海業推進情報の提供	三浦半島地域ブルーツーリズム企画書策定
③漁業と遊漁などレクリエーションとの海域利用調整の推進 (主体：県、市町、民間)	海域利用調整 遊漁資源の管理 遊漁者用魚礁の設置 1か所 広報施設の整備 5か所	同 左 同 左 同 左 1か所 同 左 4か所	・漁業と遊漁などレクリエーションとの利用調整 ・遊漁船やプレジャーボートによる漁獲量調査 ・遊漁者用魚礁設置 ・遊漁等ルール啓発用の広報施設整備	遊漁・海面利用協議会を通じた漁場利用の推進
④あゆやわかさぎなど放流種苗の安定供給 (主体：県、民間)	あゆやわかさぎの種苗供給体制と資源管理手法の確立	種苗の安定生産 陸封あゆの有効利用 わかさぎの増殖方法と資源管理手法の確立	・生産尾数 121万尾 ・放流用種苗としての活用 ・種苗生産技術の開発 ・産卵場の造成 ・芦ノ湖での資源変動要因の解明	あゆの種苗生産 陸封あゆの資源生態とわかさぎの資源管理研究の実施

## 関連する施策一覧

### (「V 活力ある地域経済をめざして」の分野)

#### (2) 新しい産業の創出環境の整備

- ・ 情報系産業基盤整備への助成等
- ・ 研究開発人材の育成
- ・ 技術開発の奨励等

- ・ 土地改良事業強化対策等の推進
- ・ 入会林野の近代化等の推進
- ・ 食品流通構造改善の推進
- ・ 試験研究の推進

#### (3) 既存の産業の高度化促進

- ・ 経営力強化への支援等
- ・ デザイン活動の促進
- ・ 試験計測・受託研究の推進

#### (7) 県土づくりに寄与する農林水産業の展開

- ・ 水田農業対策
- ・ 肥飼料・植物防疫対策等の推進
- ・ 観賞植物の展示普及
- ・ 災害復旧・公害対策の推進
- ・ 森林保全対策等の推進

#### (4) 地域の活力と特色を生かした産業の展開

- ・ 観光振興諸事業の推進
- ・ 商工会・商工会議所の事業活動への支援
- ・ 地域産業活性化への支援等

#### (5) 働く場の確保と労働環境の整備

- ・ 若年者、中高年齢者等の雇用対策の推進
- ・ 労働に関する各種情報の提供
- ・ 労働組合、使用者の合意形成の促進
- ・ パートタイム労働者等の雇用管理の改善
- ・ 安全で快適な職場環境の整備
- ・ 勤労者福祉施設の充実
- ・ 高等職業技術校等の運営
- ・ 生涯職業能力開発等に取り組む企業への支援
- ・ 技能尊重気風の普及
- ・ 外国人研修生の受入支援

#### (6) 多彩で魅力ある農林水産業の展開

- ・ 園芸特産物の振興対策等の推進
- ・ 農業近代化のための金融支援等の推進
- ・ 農林水産業協同組合等の活動促進
- ・ 家畜衛生・畜産物流通安定対策等の推進
- ・ 漁業近代化のための金融支援等の実施